

水性塗料固化処理剤

# ペイントマスター

水性塗料処理の新しいご提案

私達はおお客様の「困った」を共に考え、改善いたします。



## 水性塗料固化処理剤ペイントマスターとは？

「不要になった塗料を固めて、手軽に安く処理したい」という塗装関連企業様のご要望を受け開発した水性塗料固化処理剤です。アクアデザインの排水処理で培った水に関する知識、ヘドロ処理で培った固化技術を駆使し、これまでにない水性塗料固化処理剤「ペイントマスター」を開発いたしました。従来の固化処理剤に比べ、固化能力が格段に向上し、更には一斗缶(16kg)の処理費用が、僅か336円(3.5%添加の場合)という低価格を実現しました。

## 水性塗料固化処理剤ペイントマスターの特徴

① わずか3分！  
素早く固化します

② 攪拌するだけで  
簡単に処理できます

③ 少量の添加で  
固化します

④ 処理費用が  
大幅に削減します

### ■ 処理費用の比較

水性塗料をそのまま産廃として処理	
産業廃棄物の分類	廃油・廃液
一斗缶(16kg)の処分費用	1,200~1,600円
一斗缶(16kg)の薬剤費用	—
1kgあたりの総処理費用	75~100円



ペイントマスターで処理	
廃プラスチック	
	160円
	約336円
	約31円

処理費用が  
なんと  
約**70%**  
削減

## ペイントマスターの使用法



① 処理したい塗料と攪拌棒を用意します。一斗缶で直接固化する場合には、水性塗料を約1/2(8~10kg)程度入れます。



② 用意した水性塗料にペイントマスターを投入し、攪拌します。投入量の目安は、重量に対して3.5~7%程度です。



③ 約3分程度の攪拌で、水性塗料が固化し、パラパラの状態になります。固まらない時は、ペイントマスターを少しずつ増量して下さい。



④ 固化後は、塗料が容器や手に付きません。固化直後は水分を含んでいますが、風通りの良い場所であれば、1、2日で乾燥状態になります。

## 使用上の注意

- ・ハンドミキサーで攪拌する場合、容器が回転すると危険ですので、攪拌時は、容器を両足でしっかりと固定して下さい。
- ・攪拌後、ハンドミキサーや用具をそのまま放置されますと、付着した塗料が固まりますので、できるだけ早くヘラなどで除去して下さい。
- ・固化処理後の塗料を廃棄する際は、産業廃棄物として専門業者に依頼して下さい。

## 取り扱い上の注意(ご使用前に必ずお読み下さい)

- ・皮膚に付着すると、火傷や炎症を起こすことがありますので、取り扱い中は皮膚に触れないようにし、ご使用の際は、防塵マスク、手袋を必ず着用して下さい。
- ・皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある時は必ず医師の診察を受けて下さい。
- ・蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気清浄な場所で安静にし医師の診察を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- ・取り扱い後は、手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分に行なって下さい。
- ・湿気を含みますと、固化効果が低下しますので、密封し、高湿度を避け、屋内に保管して下さい。
- ・水性塗料、高濃度水性廃液の処理以外には使用しないで下さい。

## ペイントマスターの仕様



20kg入り袋

- 荷姿: お試し用3kg(1kg×3袋) 20kg入り袋
- 主成分: 珪藻土(北陸能登産)
- 性状: 黄土色微粉末

【製造元】



株式会社アクアデザイン

〒939-8064 富山県富山市赤田345-1  
TEL:076-464-5671 FAX:076-464-5672  
http://www.aqua-design-ad.jp

# 水性塗料固化処理剤『ペイントマスター』が 平成23年8月5日(金)の富山新聞に 掲載されました。

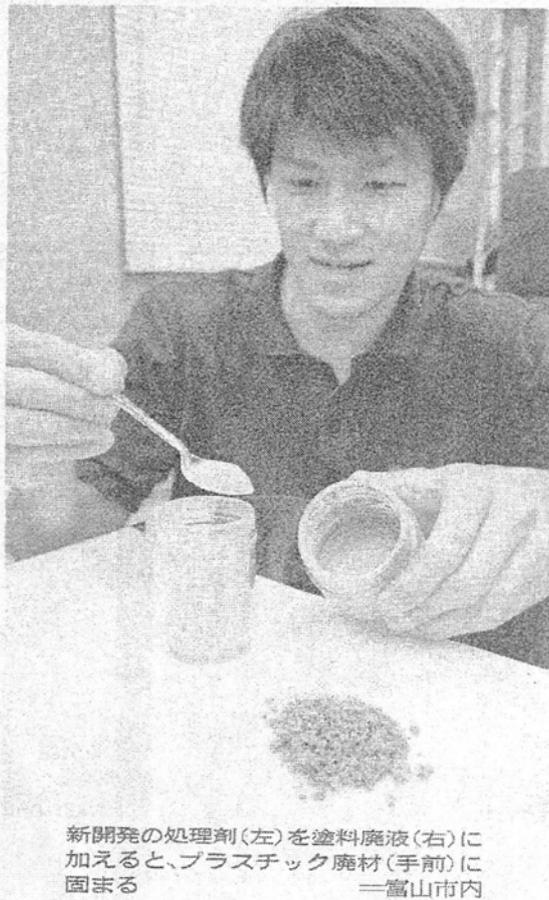
土壌改良材などを製造、販売するアクアデザイン(富山市)は4日までに、珠洲市産の珪藻土を原料に使った水性塗料の廃液処理剤を開発した。通常の処分費用より7割程度安く、北陸の地産地消の商品として売り込む。珠洲商工会議所によると、多くの業者が珪藻土の有効活用やブランド化に向けた取り組みを進めているが、石川県外の業者が商品化にこぎつけたケースは珍しい。

塗装業の現場では、余った水性塗料を産業廃棄物として処理する必要があり、処理費は通常、16kgあたり1200~1600円程度かかる。近年は、塗料から水を分離し、プラスチック廃材に固化する処理剤が登場しているが、16kgの処理に約800円程度は必要で、普及が進まないのが実情となっている。

同社が開発した処理剤は、珪藻土の粒子の表面にある無数の小さな穴で水分中の塗料剤を吸着し、水と分離させる。隣の珠洲市から珪藻土を調達することで輸送費を抑えた。同社の処理剤を使うと、通常の産廃処理費の3割、固化剤の5割程度で処理できる。

## 珠洲産を活用

# 珪藻土で廃液処理剤



新開発の処理剤(左)を塗料廃液(右)に加えると、プラスチック廃材(手前)に固まる  
—富山市内

### 富山の業者開発

珠洲商工会議所によると、珪藻土は、家畜の悪臭を吸着する消臭剤や、ビザ用の窯、しちりんの原料などとして活用されている。石川県以外の業者も、さまざまな製品の原料になる可能性があるとして研究しているが、試作段階にとどまっているケースが多い。

同社で処理剤の販促を担当する藤井喜太さんは「処理剤を全国に普及させることで、北陸の珪藻土の知名度やブランド力の向上にも役立ちたい」としている。

## 費用、通常の3割

平成23年8月5日(金)  
富山新聞掲載

【製造元】

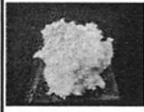


〒939-8064 富山県富山市赤田345-1  
TEL:076-464-5671 FAX:076-464-5672  
<http://www.aqua-design-ad.jp>

# 処理塗料一覧

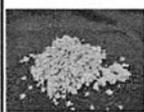
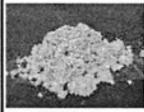
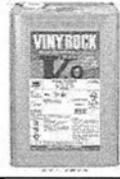
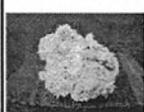
2011年7月25日現在

## 【エスケー化研株式会社】

	製品名	写真	処理後	添加量	処理結果	備考
1	エコフレッシュ (合成樹脂エマルジョンペイント)			5%	○	粘土状に団粒固化する。 時間の経過と共にカチカチに固まる。
2	レナエクセレントA (外壁用アクリルゴム系)			6%	○	少し柔らかいが、粘土状に団粒固化する。 時間の経過と共にカチカチに固まる。
3	シポカケンDO (アクリルリシン)			5~6%	○~◎	多少くっつきはするものの、パラパラの砂状に近い状態になる。 時間の経過と共にカチカチに固まる。 6%程度添加すると、パラパラの砂状になる。

◎…パラパラの砂状になる、○…粘土状になる、△…ジェラート状になる、×…固化しない。

## 【ロックペイント株式会社】

	製品名	写真	処理後	添加量	処理結果	備考
1	ビニロック ウレタン 108-0101			5~7.5%	○~◎	5%添加だと、粘土状に団粒固化する。 時間の経過と共にカチカチに固まる。 7.5%添加だと、パラパラの砂状になる。 7.5%添加の場合は、パラパラの状態になるため、処理後、塗料が容器にもスプーンにも付かない。
2	ビニロック II 111-2100			5~7.5%	○~◎	5%添加だと、粘土状に団粒固化する。 時間の経過と共にカチカチに固まる。 7.5%添加だと、パラパラの砂状になる。 7.6%添加の場合は、パラパラの状態になるため、処理後、塗料が容器にもスプーンにも付かない。
3	ユニロック V.O-II 075-1700			5%	◎	パラパラの砂状になる。 時間の経過と共に水分が抜け、更にパラパラになる。
4	ビニロック V.O-II 031-0700			5%	○	粘土状に団粒固化する。 時間の経過と共にカチカチに固まる。
5	ビニロックリシン 034-1320			20%	×~△	多少団粒固化はするものの、20%添加してもジェラート状にしかならない。添加量を増やしても固化しにくい。 製品に改良を加え、固化出来るような製品開発の必要がある。
6	ビニロック 031-0055			5%	△~○	少し柔らかいものの、粘土状に団粒固化する。多少粘りがあるため、コップやスプーンに付着する。

7	ビニロック 032-0100			7.5%	△～○	少し柔らかいものの、粘土状に団粒固化する。多少粘りがあるため、コップやスプーンに付着する。
8	水性エパーロック 092-0100			3.5%	○	パラパラの砂状にはならないものの、非常に良く団粒固化する。コップにもスプーンにもほとんど付着しない。
9	ユニロックハイグロス 072-1100			10%	○	添加量は少し多いが、非常に良く団粒固化する。コップにもスプーンにもほとんど付着しない。

◎…パラパラの砂状になる、○…粘土状になる、△…ジェラート状になる、×…固化しない。

【大日本塗料株式会社】

	製品名	写真	処理後	添加量	処理結果	備考
1	ハイライト (アクリルエマルジョン塗料)			5%	○	粘土状に団粒固化する。時間の経過と共にカチカチに固まる。

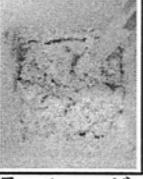
◎…パラパラの砂状になる、○…粘土状になる、△…ジェラート状になる、×…固化しない。

【関西ペイント株式会社】

	製品名	写真	処理後	添加量	処理結果	備考
1	ビニデラックス300 (アクリルエマルジョンペイント)			3.5～5%	○～◎	3.5%添加だと、粘土状に団粒固化する。時間の経過と共にカチカチに固まる。5%添加だと、パラパラの砂状になる。5%添加の場合は、パラパラの状態になるため、処理後、塗料が容器にもスプーンにも付かない。

◎…パラパラの砂状になる、○…粘土状になる、△…ジェラート状になる、×…固化しない。

【株式会社トウペ】

	製品名	写真	処理後	添加量	処理結果	備考
1	マット N-9 (VOCフリーつや消しエマルジョン塗料)			4%	○	現場にて1斗缶にて処理。4%添加し、木の棒にて攪拌。2～3分程度で固化完了。

◎…パラパラの砂状になる、○…粘土状になる、△…ジェラート状になる、×…固化しない。

【日本ペイント株式会社】

	製品名	写真	処理後	添加量	処理結果	備考
1	エコフラット70			3.5%	○	粘土状に団粒固化する。処理後、塗料が容器にもスプーンにも付かない。非常に良好である。
2	水性ケンエース			3.5～5%	△～○	3.5%添加で、ホイップ状になる。更に攪拌することで、徐々に固くなる。粘りがある。5%添加でもあまり状況は変わらない。しかし、時間の経過と共に水分が抜け固化する。